

学校だより



市川市立平田小学校

No.26

学校教育目標

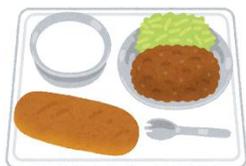
夢をもち、たくましく生きる  
子どもの育成

R 6年3月8日

校長 蜂須賀 久幸



～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～



## 安全でおいしい給食の提供をめざして

2月下旬に、小学校1年生の男児が給食中にウズラの卵を喉に詰まらせて亡くなるという報道がありました。9年近く前にも同様の事故が報告されていますが、専門家は「前歯で噛み切ることができないから」と言います。乳歯から永久歯への生え変わりの時期、しばらくの間前歯がないということがあります。つまり、吸い込む形で勢いよく喉の奥のほうに行ってしまうと窒息の恐れがあると指摘しています。ウズラの卵は半世紀以上前から提供されています。ですから、そうした危険性について大人が知っていること、それを目の前の子供に教えることが大事です。栄養バランスが整ったメニューが毎日提供される学校給食を楽しみにしている子供は少なくありません。調理や運搬過程の安全とともに、食べる際の安全にも意識したいものです。

そんな学校給食は、世代を超えて人を惹きつける魅力があります。昨日一昨日と連日で6年生それぞれの学級の「NO.1 献立」が登場しました。また、ご当地メニューや多文化料理を取り入れたレシピなども現代では増えて様々な形で紹介されるとともに進化を続けています。

そうした学校給食の人気投票が行われることがあるようです。『みんなのランキング』というウェブサイトを見ると、1位から順にカレーライス、唐揚げ、揚げパン、フルーツポンチ、ワカメごはん、味噌ラーメンという定番メニューが並びます。市川市教育委員会保健体育課でもHP上に『スクールランチだより』を掲載しています。家庭でも学校給食の味に挑戦してほしいと願って、実際に学校給食で提供されるレシピを紹介しています。以下は、その一部です。詳細は下のURLで検索してみてください。

「米粉の蒸しパン」 「カレー」 「つくねの照り焼き」 「ハヤシライス」  
「茎わかめのサラダ・スイートポテト」 「キャロットゼリー」 「サーターアンダギー」  
「栗ごはん・秋刀魚の塩焼き（大根おろし甘酢かけ）」 「太巻き祭りずし（桃の花）」  
「手作りひじきふりかけ・れんこんサラダ」 「鶏のレモン煮」 「豆腐ツナグラタン」  
「なすの中華あんかけ・みそポテト」 「きゃべつサラダ」  
「チキンのコーンフレーク焼き・トマトと卵のスープ」 「プルコギ風焼肉」  
「きなこトースト・ポークビーンズ」 「鯖のカレー焼き・チンジャオロースー」  
「大豆のコロコロサラダ」ほか <https://www.city.ichikawa.lg.jp/edu08/1111000110.html>

来週末で今年度の給食が終わります。そして、4月から給食調理業務を行う委託会社が、15年続いた東都給食(株)からフジ産業(株)に変更になります。学校給食の実績は十分ですが、初めての調理場であるとともに新しいチームスタッフとなりますので、最初は勝手が掴めないこともあるはずです。子供たちの様子や声を大切にしておいしい給食を目指していきます。





## 「学校の営業時間」は何時から何時まで？

以前、ある研修会で講師の方から「学校の営業時間は、何時から何時までですか？」と尋ねられたことがあります。「8時15分から16時45分です」と答えた先生に対して、「それは職員の勤務時間ですよ。そうじゃなくて、営業時間です」と切り返されました。よくよく考えると、そうしたものが明示されていませんし、一般的に、銀行や役所関係、飲食店、スーパー、会社などは、窓口対応をする時間帯が決まっています。救急診療がなければ、病院だって同様です。そして私たちは、それを当然のごとく受け入れて行動しているように思います。

でも、学校はどうでしょうか？職員の勤務時間すら外部に周知されていないかもしれません。朝は7時半前でも電話が鳴り、勤務時間を過ぎても来校者はあります。「仕事の都合がつかないから個人面談の開始時刻を18時以降にしてほしい」と要望されたケースもあります。また、書類等の授受のためでしたが、相手の都合で遅い時刻の来校を約束したときの話。担当が、本来直帰すべき出張先から学校に戻って待っていると、「仕事の都合で行けなくなりました」と電話があったといいます。こうした非常識な対応には、申し訳ありませんが憤りしかありません。

学校は24時間営業のサービス業ではありません。保護者が家庭と仕事を大切にすると同様に、私たちが教育という仕事と家庭とを大事に思って両立させています。互いが尊重しあう気持ちがないと信頼関係を維持できないと考えます。「私は働いているのだから、学校が家庭の都合を尊重するべきである」と考えているのであれば、それはおかしい話です。一方、私たちも学校の都合を保護者に押しつけてはいないか、時々振り返る必要があると思います。現在、朝の連絡も早く出勤する方のためにメールで連絡できるようになりました。欠席連絡メールを上手に活用すれば、電話でのやり取りはそのあと双方の都合がよい時間に設定することだってできます。



学校の仕事がブラックだとか先生が疲弊しているとか言われて久しいと思います。学校における働き方改革の主たる目的は、①教職員の健康を守る、②健康を維持して、よりよい授業・よりよい教育活動を進める、③魅力的な職場にして人材を確保する、の3つであるといえます。私たちは子供を中心に、日々できることを一生懸命行っています。そして、協働のためには相互に慮り、リスペクトする気持ちが第一だと考えます。緊急性のある事案や誰が考えてもやむを得ないと思われる相談等には、たとえ時間外となっても丁寧かつ誠実に対応できるようにします。営業時間を明示していないからこそ歩み寄り、寄り添う気持ちを大事にしたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

### お願いと確認

- ① 事前に欠席がわかっている場合には、連絡帳で担任にお知らせください。メールは必要ありません。
  - ② 欠席連絡等は毎朝開き、直接あるいはプリントアウトをして各担任のもとに届きます。常に見ているわけではありませんので、送信時と確認時の間に時間差が生じる場合があります。
  - ③ メール確認の折り返しは、速やかに行うため、開封後一括送信しております。必ずしも管理職等が内容を精査しているわけではありません。
  - ④ 欠席及び遅刻の連絡は、朝8時10分で締め切られます。一方、その他の連絡や陽性報告は24時間入力可能となっております。
- 欠席等の連絡にスキットメールを活用していただきありがとうございます。また、学級閉鎖等の判断をするために、アンケート機能を利用した際にもご協力いただいていることに感謝申し上げます。
- このスキットメールについて、改めて以下についてご確認ください。